

会 議 録

会議の名称	平成29年度 第8回 藤岡地域会議
開催日時	平成30年3月27日午後6時30分開会・午後7時57分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡良瀬遊水地ハートランド城開館について（遊水地課報告） ・ 平成30年度藤岡地域会議開催日程について ・ 平成30年度提案事業について（地域予算提案制度） ・ その他 <ul style="list-style-type: none"> 地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について 平成29年度実施分地域予算事業の実施状況について
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○遊水地課 ◎A委員 ○遊水地課 ◎B委員	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 小曾根会長よりあいさつの他、来年度も地域予算事業計画書の作成にあたり、部会を設置することについてこの会議で語りたい旨の連絡があった。</p> <p>3 議事 (1) 渡良瀬遊水地ハートランド城開館について（遊水地課報告） <説明> 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 <質疑・意見等> 展望室について、今後はどのようなになるのか。</p> <p>3階の展望室については、改修しておらず今まで通りの使い方となる。谷中湖までは見られないが、運動公園はじめ遊水地内を見渡せるようになっている。エレベーターも稼働したので、足が不自由な方でも広い眺望をご覧いただける。ハートランド城の一つの売りとして、展望台も活用していく。</p> <p>館内での飲食については、どのような取り扱いになるのか。</p>

○遊水地課	<p>条例や規則に禁止事項はなく、施設内に自販機もあるので、中でゆっくり楽しんでいただく事が一番の目的でもあるので、飲食等については可能である。</p>
○遊水地課	<p>追加で説明させていただきたい。施設の整備と、北側に駐車場も整備させていただいた。全体的に広く舗装し、少し砂利も敷き、大型のバスが止められるようになっている。区画になっているのが47台分、北側には約100台は駐車可能である。また、スロープには、派手にキャラクターの絵を貼りイメージ作りをした。事業費については改修工事1億1700万円。駐車場整備は、2800万円。合計1億4500万円となる。</p>
◎C委員	<p>先ほどスロープの話が出たが、車いすやベビーカーがスムーズに上げられるようになっているのか。</p>
○遊水地課	<p>はい。そのとおりである。</p>
◎D委員	<p>このハートランド城一帯がハートランドの拠点となるのか。とすると遊水地の方との整合性や関連はどのようなしていくのか。今後どのような取り組みで、どのような方向性となるのか教えていただきたい。</p>
○遊水地課	<p>ハートランド城は、佐野古河線沿いで非常に利便性があり、藤岡地域を考えた場合は比較的近傍に藤岡駅がありそこを起点として、なんとか誘客したいのが市の考えである。ハートランド城の前身であったスポーツふれあいセンターについては、内部設備の充実度合いが低いという意見も庁内であった。そこでスポーツふれあいセンターを活用し、栃木市の遊水地エリアの拠点として考えたかどうかという事で整備を進めてきた。この地点に拠点を設置することにより、今後簡易的な宿舎としても整備予定の渡良瀬の里と連携して、まずは遊水地の外側にて来客を受け入れるような拠点を整備し、町にも賑わいをもたらそうという狙いがある。そこから内側である渡良瀬遊水地への接続については今後導線の整備も含めてやっていかなくてはならないと考えている。その導線の整備という意味では、周辺自治体、地域との連携も重要になってくるが、まずはハートランド城を拠点とし是非やりたいと考えているのでこの点を理解いただきたい。ハートランド城は県道に近いというメリットがあり、県道沿いから誘客ができる余地がこの地域にはまだまだある。遊水地内に建物を建てることは規制上できないためこの点については断念せざるを得ない。ハートランド城で展示物を見た方に興味を持ってもらい、遊水地内に足を向けてもらえるような施設にしていきたいと考えているために是非ご理解をいただきたい。</p> <p>長期的な方向性としては、ハートランド城を単なる行政の施設ではなく、体験施設・人材育成の施設として多くの方々に関わっていただけるような環境を作り、地域として盛り上げていただきたいというのがある。多くの方に関わってい</p>

<p>◎E 委員</p>	<p>ただき皆様の手でハートランド城を作り上げていただければと思う。逆にお願いをするような形となり大変恐縮であるが、地域会議の皆様にも是非お力添えをお願いしたい。</p> <p>私はハートランド城の機能として真っ先に思いつくのはビジターセンターである。せつかくいい湿地が資源としてあるのだから、関東地方はじめ多くの地方の方々に来ていただいて、展示物を見ていただいて、周辺も活性化してゆく、そのような施設のイメージを持っている。</p> <p>また、若い子育て世代や、高齢者など階層によって施設に求めるものはさまざまであるから施設に求めるイメージについてアンケート調査などをとっても良いかと思う。</p> <p>また、積極的に誘客を狙えるような目玉になるようなものも是非考えていただきたい。私はよくみかも山公園を利用するのだがそれと対比して、渡良瀬遊水地は地元からの来訪者がほとんどいないように感じる。もっと地元の方々にハートランド城はじめ遊水地の各スポットを回ってもらえるような努力をしていく必要があるのでは。一つ考えているのは三叢山にはフラワートレインというものがあるが、渡良瀬遊水地内においてもそういったものを走らせるというのはどうか。</p> <p>また、ソフト面についてはハートランド城は人材育成の施設でもあるという話があったが、もう少し具体的な見通しがあればお教えいただきたい。</p>
<p>○遊水地課</p>	<p>まずはアンケート調査については至極まっとうなお話だと思う。我々のビジョンと利用者が持っているイメージにはずれが生じてしまうものと思われるため、そのギャップを埋めることについては柔軟に対応させていただければと思う。</p> <p>また、人材育成については重点項目の一つである。ガイドクラブしかり、ミニ葦簀づくりのボランティア、カヌー、熱気球関係のボランティア等を今現在育成しているところである。</p> <p>また、忘れてはならないこととして、利活用ばかりが優先されがちだが今の遊水地を守るためには「保全」をより重視しなくてはならないと考えている。今現在は渡良瀬遊水地の守り人として、外来種の駆除をボランティアとしてやってもらっているが、今後は広く環境の保全を行っていけるような人材の育成をはかっていかななくてはならないと考えている。そしてそのためには遊水地を守りたいと思えるような魅力の発信をしていかななくてはならない。</p> <p>余談にはなるが、定例記者会見において市長が、ハートランド城の中に土産物店を作っていきたいという旨の発言をしている。買い物をしてもらいお金を落としてもらうというのは大きな地域振興になると考えているためこれについても近い将来考えて、藤岡地域を盛り上げる一端にしたいと考えている。</p>
<p>◎会長</p>	<p>今の課長のお話を受けて、やはり今の藤岡地域としては、食べ物、特産品という面で少し劣るのかなという実感はある。</p>

◎B委員	<p>今のE委員の言葉に反論するわけではないが、人材の育成やPRの面で行政は十分な働きを行っていただいていると感じる。遊水地を訪れるのが他県ナンバーばかりで地元の間人が行っていないという話もあったが、そういう問題にこそ我々、地域会議や、この後話が出ると思われるハートランドまちづくり隊が地元に出て行って取り組むべきかと思う。</p>
◎会長	<p>いかにして地元の人たちに遊水地に対して興味を覚えて、イベントに参加いただけるかというのは、我々、地域会議がどのように行政と地元住民の間に入って遊水地の方向性を決めていくかということでもある。少しでも活性化につながるような方向性を皆で模索してゆきたい。</p> <p>報告については以上となり、遊水地課より渡良瀬遊水地のクリーン作戦の案内を行った。</p>
◎会長	<p>説明の終了により遊水地課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。</p> <p>(2) 平成30年度藤岡地域会議開催日程について</p> <p><説明></p>
◎会長 ○事務局	<p>事務局に対し、説明を求めた。</p> <p>資料2に基づいて説明した。</p> <p>平成30年度の地域会議について資料2の日程案のとおり開催することによりか伺った。</p> <p><質疑・意見等></p> <p>無し</p> <p>資料2のとおり日程案が了承された。</p>
◎会長 ○事務局	<p>(3) 平成30年度提案事業について(地域予算提案事業)</p> <p><説明></p> <p>事務局に対し、説明を求めた。</p> <p>提案事業については、昨年同様2部会制で進めることによりか。また、委員の所属・正副部会長についても昨年度と同様によりか伺った。</p> <p><質疑・意見等></p> <p>無し</p> <p>事務局提案のとおり承認となったため、事務局より部会の名簿を配付した。</p>
◎会長	<p>また、会長より第1回合同部会を4月24日(火)の午後6時30分から開催</p>

<p>◎E 委員</p>	<p>の地域会議終了後に開催することでよいか伺い、承認を得た。</p> <p>引き続き予算提案事業に関して、既に「藤岡地域の身近な課題について」の提出のある委員から補足説明を行うように依頼した。</p> <p>予算の制限の範囲内での話になるが、今回の私のプランというのは、この藤岡地域の最大の資源と考える、渡良瀬遊水地の利活用を第一の念頭に置いたものである。資料の上から順を追って説明すると、課題設定としては「渡良瀬遊水地と鉄道の玄関口である藤岡駅とを結ぶ「交通手段が脆弱なため、遊水地への来訪者はほとんどが車利用によると思われる」というものである。現状認識としては藤岡駅と遊水地間を結ぶバスの利便性が低いというものである。目指すべき状態とは電車利用による遊水地へのアクセスを向上させるというものである。解決策としては遊水地専用シャトルバス、遊水地の周遊バス、土日運行の増便を図ることにより、もって周辺地域の活性化、周辺地域への来訪者の誘致のより一層の促進を図るというものである。</p> <p>なお、予算提案事業に関しては予算規模の制約もあることから専用バスを PR する事業として予算提案事業の導入を行ってはどうかと考えている。</p>
<p>◎A 委員</p>	<p>私がかかっている問題意識は子供たちのこと、すなわち少子化についてである。現状認識としては全国的な規模で少子化が進んでいるということもあり、藤岡地域も全く例外ではない。</p> <p>このような中で、貴重な存在である子供をもっと大切にできるような施策を取っていくべきと考えている。具体的には近隣の地域にはある児童館が藤岡にはないことに代表されるように、子供が自由に遊べる場づくりを作っていきたいと考える。より具体的には渡良瀬遊水地を子供たちが身近に感じながら遊べる場を、ハートランド城を中心に整備していったらどうか。また渡良瀬遊水地（ハートランド）を題材にした絵本を読んだが、もっとキャラクターを生かしたグッズ展開を増やして子供たちに浸透させ、楽しむ機会を使ってゆきたい。さらに学校支援員の増員、学校施設の定期的な清掃、学童保育を図り、きめ細やかな教育の実現を図りたい。</p> <p>総括すると子供にもっと楽しんでもらえるような施設を作りたい、子供にもっと予算をかけてほしいというのが私の願いである。</p>
<p>○事務局</p>	<p>G 委員欠席につき、事務局が提案書を代読。</p> <p>課題名は藤岡地域の活性化である。現状としては商業地域・農業地域共に魅力に乏しく低迷しているという認識がある。目指すべき状態は地域外から多くの人を呼び込むことであり、これを解決するためには遊水地の活用及び案内看板の設置が考えられる。</p>
<p>◎会長</p>	<p>他の委員についても次回会議までに案を考えてきてほしい旨要請し次の議題に入ることを述べた。</p>

	<p>(4) その他 <説明></p>
◎会長 ○事務局	<p>事務局に対し、2点説明を求めた。 地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について資料3のとおり議会において承認された旨報告した。</p>
◎会長 ○事務局	<p>引き続きもう一点について事務局より説明を求めた。 平成29年度実施分地域予算事業の実施状況について資料4をもとに産業振興課より報告があった旨説明した。</p>
◎会長 ○事務局	<p>議論が出尽くしたため、(4) その他の議事の終了と、これに伴い3の議事が終了する旨宣言した。 4 その他 事務局より道の駅みかも亭ギャラリースペースのオープンについてF委員より説明いただくよう案内した。</p>
◎F委員	<p>道の駅みかも亭ギャラリースペースについて、オープンし展示が開始されたためその旨ご連絡申し上げたい。また私からこのギャラリーの運営について、展示してある作品を希望者が購入できるようにしてはどうかとの提案を行ってきたが、最終的には道の駅の支配人から、道の駅内において商品を売っている関係から、公の形で作品を売るといのは容認できないとの回答を得た。ただし購入希望者と出店者が相対で直接やり取りをして交渉を進めることは妨げるものではないということであったため、併せて報告申し上げたい。</p>
◎会長	<p>展示作品を管理・監視する者は配置するのか。</p>
◎F委員	<p>今回のオープン記念展示の間は行政側から受付・会場管理の職員が出ている。今後については係員の配置を含め出展者の裁量に任せることになっている。また必ずしも展示ルームに係員を配置し続けなければならないということはない。 なお汚損・盗難等を防ぐための最低限の措置としてガードロープの設置は行う予定である。</p>
○事務局	<p>まちづくり実働組織の活動に関連し、F委員及びB委員より実働組織のPRチラシ及び遊水地周遊ツアーの案内をいただけるよう依頼した。</p>
◎F委員	<p>先日、藤岡地域の実働組織であるハートランドまちづくり隊の総会が開かれ、今後の事業の開始について方向性が決定された。まずは実際に事業が動き出した</p>

<p>◎B 委員</p>	<p>ことを PR するため藤岡地域の各戸にチラシを配布する予定である。また、今後の具体的な活動についてはチラシに季節ごと（春夏秋冬）に記載のある通りである。まずは直近の春のイベントについてB 委員よりご説明いただきたい。</p> <p>まず春の第一弾として私が企画しているのは、渡良瀬遊水地の周遊ツアーである。実は本企画は小曾根会長が所属するまちづくり委員会において似たような内容を実施済みである。ただ1 つ今年度はヨシ焼でヨシがよく燃えなかったことにより景観が今一つなのを除けば子供から大人まで、楽しんでもらえるツアーになっていると考えている。</p> <p>なお、着地型観光というものは地域住民の参画なしには発展しないため、委員の皆様のご参加も今後検討いただきたく案内申し上げる。</p>
<p>◎F 委員</p>	<p>今アナウンスのあった周遊ツアーを皮切りに、まずは財源等の制約も考えつつ実施可能な事業から活動を行い、実働組織の名を PR していくつもりであるため皆様のご協力も賜りたく、報告させていただきたい。</p>
<p>○事務局</p>	<p>その他委員から連絡事項がない旨確認し、事務局より以下の5 点について案内を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅みかも内のみかも亭にギャラリースペースがオープンしたことについて新聞記事が掲載されたこと ・藤岡地域だより第10 号が発行になったこと ・7 月の地域会議において付議のあった環境基本計画について計画が策定されたことと概要版の配布依頼があったこと ・地域自治制度の見直しに伴って、アンケート調査を委員に対し依頼し次回の地域会議において回収すること ・11 月地域会議において付議のあった栃木市消防団再編計画については計画のとりまとめが終了し3 月中には市のホームページに掲載予定であること <p>次回の地域会議は、平成30 年4 月24 日（火）午後6 時30 分から同会場にて行う予定の旨を周知した。また会議終了後には第1 回合同部会を開催予定である旨も周知した。</p>
<p>○事務局</p>	<p>5 閉会</p> <p>午後7 時57 分をもって第8 回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	石 川 悦 史	委 員	上 岡 裕美子
委 員	酒 井 雅 子	委 員	田 村 孝 子
委 員	酒 井 一 則	委 員	町 田 佳 子
委 員	山土家 光 幸	委 員	野 澤 和 子
委 員	松 島 宏 惠	委 員	宮 本 育 恵
委 員	毛 塚 渡		

欠席者（委員）

委 員	海老沼 直 美	委 員	横 田 文 男
委 員	神 原 邦 夫		

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

山 市 進（課長）	寺 崎 公 夫（主幹兼地域づくり推進係長）
広 瀬 敏 枝（主事）	山 田 智 弘（主事）

出席者（担当課）

総合政策部遊水地課

荒 川 明（課長）	堀 江 修（副主幹）
-----------	------------